熊本大学海外派遣留学生 報告書

記入日: 2023年 12月 11日

留学開始時学年	4 年次		
学部/教育部	文学部	学科/専攻	コミュニケーション情報学科現代文化資源学コース
留学先機関名	シドニー工科大学	国・地域名	オーストラリア
留学先所属	□ 特定の学部・研究科に所属(☑ 特定の学部等に所属せず、様々な □ その他:	学部・研究 学部等の授業を履修	2科)
留学期間	23 年 2 月	3 日 ∼	24 年 1 月 1 日
奨学金	✓ JASSO海外留学支援制度□ トビタテ!留学JAPAN 【第□ その他:] 国際奨学事業 期】	

1. 留学費用(日本円)

授業料 (留学先)		50万						Ħ
語学研修費								円
教材費								円
ビザ申請費			約5万~6万					円
渡航費			往復20万					円
海外旅行保険料	10万						円	
宿舎費	家賃	14万(朝夜食事・イン	ターネット込)	円	デポジット			円
	光熱費		円	/月			H	/年
生活費	食費	1万	円	/月		I	H	/年
工/山貝	通信費	2000~4000	円	/月			H	/年
	交通費	1万	円	/月			H	/年
その他	(交際	費)	•	1万~2万	•		円
その他	(生活(日用品など)	費)		2000~17	ī		円
その他	(費)					円
合計	_		約18万			_		円

2. 渡航前準備について

留学に向けて取り組んだ語学						
言語	☑ 英語 □ 独語 □ 仏語 □ 中国語□ 韓国語 □ その他:					
受験した 語学能力試験	☑ IELTS □ TOEFL-iBT □ その他:					
勉強方法	・過去問を解いて見直し、単語の勉強、Youtubeで英語の動画を見る、洋画を見るなど					
	留学先の手続き					
必要書類	☑ 語学能力証明書 (語)☑ 健康診断書☑ パスポートの写し□ その他:					
大変だったこと、ど のように取り組んだ か等	書類を集めるのに意外と時間がかかり、締め切り前にギリギリになって提出しました。 早めに取り掛かることをお勧めします					

3. ビザ・入国時に必要な手続きについて

ビザ申請							
有無	☑有□無	種類	学生ビザ				
申請先	☑ 国内 □ 現地 場所: オンライン申請	手続きに 要した期間	一日				
手続きの流れ	流れ オーストラリア政府公式のサイトにアカウント登録をし、自力で行いました。 オーストラリアは年末になるとクリスマス休暇に入るので、遅くとも12月24日よりは前に申請することをお勧めします。						
□ 入学証明書 □ 残高証明書(金額:) ☑ 保険証 ☑ パスポート ☑ 語学能力証明書 ☑ その他:マイナンバーカード							

ビザの申請時に、学生ビザを取る理由をかなりの文字数で英語で書く必要があります。

オーストラリアは移民政策などもありビザ申請時にしっかりした理由が必要になるので、先生に添削してもらった方が良いと思います。申請が完了すると メールが届くのでしっかり確認しておくと良いです。また、ビザは完了と同時に自動的にバスポートに情報が転送されるようなので、ビザ関係のものは入 国時には特に何も必要なかったです。

4. 渡航関連

利用航空会社	経由地				
往路:シンガポール航空	往路:台湾、シンガポール				
復路:カンタス航空	復路:なし				
手配(利用したサイト、旅行会社等)		旅程			
往路はネットで調べて一番安い便に決めました。 出発の日は学校のオリエンに間に合えばいつでも良いので早めに便を決めるの	出発日時	2月	3日		
がオススメです。	到着日時	2月	4日		

5. 住居について

	住居について						
住居のタイプ	□ 寮□ アパート☑ その他:ホームステイ	部屋の形態	☑ 1人部屋 □ 相部屋 (人) □ その他:				
同居人	□ 日本人学生 ☑ 他国からの学生	住居手配	□ 大学の斡旋 ☑ 自分で □ その他:				
住居の申込 手順・方法	元々UTSの寮に申請していたのですが、人気すぎて取れず現地のウェブサイトから2か月だけということでホームステイに決めました。 その住まいが予想以上に良く、また家族や同居人の留学生との関係が良好だったことから、1年間そこに住むことを決めました。						
住居に関する アドバイス (寮の雰囲気、トラブル および解決方法等)	高くなるので、1人部屋に住みたい方は郊外に住むのを‡	ら勧めします。 ありますが、住んで	ンドニーの街中に住むとなると1人部屋だとかなり家賃が でみないとどういう場所か分かりません。なので、少しで ょう。				
大学への交通手段	☑ バス □ 電車 □ 徒歩 □ その他:	通学時間	時間 20~30 分				

6. 現地情報・その他生活に関するアドバイス

現地での資金調	現地での資金調達について(現地銀行口座の開設、クレジットカードの利用について等)					
銀行口座は大抵現地で作ります。(割り勘とかする時にお金をアプリでpaypayみたいに移せるのでとても便利です!)						
オーストラリアはクレジット決	済が主流で現金はほぼ使わなかったです。口座はCommonwealthが個人的にお勧めです。					
	保険について					
海外旅行保険	☑ 国内で加入 ☑ 現地のものに加入					
現地で加入を求められる保険	□ なし 図 あり:OSHC					
	携帯電話・インターネットについて					
携帯電話について	SIMカードを現地についてすぐ購入し、まず半年間のパックにしてからその後はその都度買い足していきました。					
(SIMカードの購入について等)	アプリがあればなくなった際すぐにチャージできます。オススメはOptusです(どこにでも店舗があるから)。					
インターネットについて	大体は家にネット環境がありますし、いざという時は大学に来ればネット使い放題です。					
(ネット環境、Wi-Fiについて等)	大体は水にイクト環境がめりよりし、いさという時は大手に木化はイクト使い放題とす。 					
	相談窓口について					
	□ 無し					
有無	☑ 学内(担当: 留学生用の窓口)					
	□ 学外(機関名:					
問題があったときに	特に相談しなかった					
誰に相談したか	19 10 1日改 し な カーブ た					
	病院について					
□ 利用しなかった	☑ 利用した:産婦人科					
現地では調達できない日本から持って行くべきもの						
シドニー内にはアジア系のお店やDAISOもあるので特に困らないと思います。 ただ、一度充電器が壊れた時は、日本の会社のPCだったのでネットで充電器を購入しました。それでも数日で届くので特に心配はないと思います。						

7. 留学先機関について

1. 由于兀陇岗に) (· C				
	履修登録				
時期	□ 渡航前 (月頃) ☑ 渡航後 (2月頃)				
方法	☑ オンライン □ 志願書類の提出 □ その他:				
	留学生特例措置(有りの場合、詳細をご記入ください)				
履修制限	☑ 無し □ 有り(
優先措置	☑ 無し □ 有り(
オリエンテーション (留学生専用)	□ 無し ☑ 有り(あったが自由参加なので特に参加しなくてもよい)				
チューター制度	☑ 無し □ 有り(
その他	オリエンテーションでサークルなどが出店する日があり、その日は大学に行ってた方がいいです!				
	留学先大学でのサポート体制について				
	(語学面/学校生活/住居・日常生活等)				
	特に無し				
	留学開始後に行った留学先大学の手続き				
	☑ 学生証発行 ☑ 履修登録 ☑ 大学IDの設定 □ その他				
	手続きの手順				
	示の手続きを行いました。				
遅くとも1~2週間く	らいで手続きは完了しますが、完了のメールが届かないことがあり、少し待ってみて何も連絡がない時は直				
接Building10のITサ	ポート窓口に行けばカードを発行してくれます!(身分証明でパスポートが必要になるので忘れないよう				
(こ)					
大学・学生の雰囲気					
シドニーということもあり、他の国からの留学生が本当に多いです。大学内も街も本当に多文化多国籍でした。					
授業外活動について(サークル、部活、インターン、フィールドワーク等) ※どうやって探したか、どのような活動か、入るきっかけなども具体的に					
日本文化との交流サークルや、他大のヨガサークルに入っていました。					
インスタグラムでメ	くッセージを送ったりインスタグラムのリンクから簡単にメンバー申請ができます。				
また、アルバイトを2つと留学コンサルティング会社で長期インターンをしていました。					

8. 留学に関するタイムチャート (留学するまでの準備)

	(田子りるまでの卒間)
2019年	
1月~3月	
4 E ~ 6 E	
4月~6月	
7月~9月	
10月~12月	
2020年	
1月~3月	
4月~6月	
47] 07]	
78 - 08	
7月~9月	
10月~12月	
2021年	
1月~3月	
4月~6月	
	留学申請のためにパスポート取得、その後IELTSを受ける
7月~9月	(絶対にもっと前もって準備したほうが良かったです!!!)
-73	(10.3.7.0.3.0.13.0.3.7.1 MIR O (CHO) / A SACO SACO SACO SACO SACO SACO SACO SA
10月~12月	留学申請に必要に志望書、推薦書などの準備
2022年	IELTSを再度受験
1月~3月	
4月~6月	
	18年の中華は、国際の光調のナムンドニとなる 事柄の進歴
7月~9月	ビザの申請や、国際留学課の方から指示された書類の準備
10月~12月	ビザの申請や、国際留学課の方から指示された書類の準備
10/1 12/1	

9. 1週間のスケジュールについて(授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください)

	月	火	水	木	金	土	日
午前					アルバイト	アルバイト	アルバイト
	授業				アルバイト	アルバイト	アルバイト
午後	万辛とご飯	長期インターンの活 動	授業	授業	アルバイト	アルバイト	アルバイト
		勉強	友達とご飯	友達とご飯	勉強	勉強	
夕刻				ヨガ (サークル)			アルバイト
夜							アルバイト

留学しようと決めた理由

これまで海外に行ったことが無く、自分の人生経験のためにも行っておいた方が良いと思ったから。 また、英語力を伸ばしたかったのと、他の国の文化に触れたかったから。

留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備

英語力がとにかく低く、一から勉強をしてギリギリ留学に行けるところまで伸ばしました。

英語が苦手な人はとにかく早めに勉強したほうが良いですが、個人の向き不向きを座学で伸ばすにも限界はあると思います。自分の無理ない範囲で最低限でも結果が出たら、楽しく継続して英語にコツコツ向き合えばいいと思います。

留学先を選んだ理由

オーストラリアの暖かい気候と多文化社会に惹かれました。

シドニーは物価が高いのがネックですが、気候・都市・利便性・自然のどれをとっても最高の選択肢だったと思います!

交友関係

日本人の友達も多かったですが、友達の友達や、ホストファミリーの知り合いや、サークルの友達など広い交友関係で楽しめま した。学校外にも街のイベントでできたワーホリの友達が沢山おり、色んな価値観や人生に触れることが出来ました。

困ったこと、大変だったこと

ローカルカフェと日本食レストランでアルバイトをしていたのですが、日本人がスタッフに一人もおらず、お客さんも皆ネイティブで聞き 取れず、一時期しんどい思いをしたことがありました。

生きていくためのお金が必要だったので真剣に取り組み、慣れてからはお客さんと英語で会話をするのが苦痛でなくなりました。今思えば、無理やり英語を話す環境に自分を放り投げてみて、その分の成長があったので良かったです。

学習内容・勉強について

IELTSを留学中に再度受験したため、前期の間はIELTSの勉強に集中して取り組みました。

コースの先生に頼んで毎回Writingの添削をして貰ったり、毎日リスニングに取り組んだりしました。また、学校内のバディ制度を利用し英語がネイティブの学生に頼んでスピーキングの練習などをしました。

課題・試験について

課題は基本的に1授業につき大きめの課題が3つほどあり、一つの学期の中で合計9つほどの課題が出ます。

私の所属していたコースでは試験はIELTSを模した試験が出され、それ以外ではレポートの提出やプレゼンを行いました。

留学を通しての感想 (留学を希望する人へアドバイス等あれば)

日本から留学をするにはお金もいりますし、ご家族と相談する時間も必要です。ただ、もし迷っているなら絶対に留学した方が後悔は少な いと思います。

自分はシドニーにいた約11か月の期間で、世界には色んな人がいて、皆それぞれ色んな事情や夢があってオーストラリアにいて、自分にはまだまだ分からないことが沢山あるということを学びました。日本にいて4年間大学にいるだけじゃ絶対に気づけなかったことだと思います。メンタルも鍛えられますし、英語力もほんの少しだけ伸びたと思いますが、それ以上に学びは日々の生活にあり、一言では表せないほど沢山あります。日本でも確かに英語は学べますが、留学は英語を学ぶだけが留学ではないです。将来に関することを色々と決断しないといけない就活の時期の前に、こうやって自分見つめ直して、文化も言語も全く違う地域に飛びこむ決意をして本当に良かったし、11か月の日々を無事終えることができ達成感でいっぱいです。

11. 卒業後の進路について

卒業後の進路について						
進路						
就職	☑ 進学	□ 未定	□ その他:			
いつ頃から就職活動を行いますか?						
去年(大学3年の夏)から取り組んでいました。						
就職活動に関して、留学希望者に何かアドバイスがあればご記入ください。						
	留学の時期に関わら	ず、大学2年か3年く	くらいからは就活の準備をしておくといいと思います。			

11. 履修した科目について(スペースが足りない場合は各自コピーして追加してください。)

履修した授業科目名									
	Australian at Works								
使用言語	英語	履修期間	Ø	Fall		Spring			
科目設置学部・研究科	留学生	用のコース							
単位数		6							
単位互換	□ 申請(単位数:) ☑ 申請しない								
授業形態	週(週に一度							
授業時間数		12							
担当教授	Erik J	onathan							
授業内容	オーストラリアの雇用の文化について学んだ								
試験・課題など	レポート課題のほか、各グループでオーストラリアで実際に働いている人にインタビューをして発表した。								
感想など	インタビューに時間がかかった。プレゼン資料	も基本的には暗記する	るので練習	冒に時間	を費べ	やした。			

	履修した授業科目名					
	Australian Lang	uage				
使用言語	英語 履修期間 ☑ Fall □ Spring					Spring
科目設置学部・研究科	留学生用のコース					
単位数		6				
単位互換	□ 申請(単位数:) ☑ 申請しない					
授業形態	週に一度					
授業時間数	12					
担当教授	Erik Jonathan					
授業内容	IELTSのうち主にライティングについて学ぶ					
試験・課題など	IELTSを模したリーディング、ライティング、リスニング、スピーキングテスト					
感想など	IELTSのスコア向上に役立ったと思う					

	履修した授業科目名					
	Australian Media					
使用言語	英語	英語 厦修期間 ☑ Fall □ Spring				
科目設置学部・研究科	留学生月	月のコース				
単位数	6					
単位互換	□ 申請(単位数:) ☑ 申請しない					
授業形態	週に	こ一度				
授業時間数		12				
担当教授	Sai	Sandora				
授業内容	オーストラリアが舞台の映画や、アボリジニや多文化共生を題材にした映画について鑑賞する					
試験・課題など	グループで一つオーストラリアが舞台の映画を鑑賞して何を学んだか具体的にして発表した					
感想など	オーストラリアの文化を映画を また、アボリジニが題材の映画を鑑賞しその後実際にウルルに行			きかったと感じた。		

	履修した授業科目名					
	Australian Conversation					
使用言語	英語					
科目設置学部・研究科	留学生用のコース					
単位数	6					
単位互換	□ 申請(単位数:) ☑ 申請しない	□ 申請(単位数:) ☑ 申請しない				
授業形態	週に一度					
授業時間数	12					
担当教授	Erik Jonathan					
授業内容	IELTSのなかでも主に会話で使えるフレーズについて学ぶ					
試験・課題など	こちらもIELTSを核	莫したテストを行った	Ē			
感想など	IELTSだけでなく、日常でも使えるフレーズを学ぶことが出来た					

	履修した授業科目名					
	Natural Australia					
使用言語	英語 履修期間 □ Fall ☑ Spring					
科目設置学部・研究科	留学生月	留学生用のコース				
単位数	6					
単位互換	□ 申請(単位数:) ☑ 申請しない					
授業形態	週に一度					
授業時間数	12					
担当教授	Erik Jonathan					
授業内容	オーストラリアの環境問題について学ぶ					
試験・課題など	自分たちのグループで一つ、調べる環境問題を決めそれに関するレポートを5~6つ読み要約した					
感想など	一番レポートの作	成に時間がかかった				

	履修した授業科目名						
	Neighbourhoods and Stories						
使用言語	英語						
科目設置学部・研究科	留学生用のコース						
単位数	6						
単位互換	□ 申請(単位数:						
授業形態	週に	週に一度					
授業時間数	12						
担当教授	Sandora						
授業内容	シドニー内の郊外やシティの指定した場所について調べる						
試験・課題など	フィールドワークあり、シドニー内の特定の場所について調べて発表する						
感想など	課題に時間はかかったが、フィールドワークがあり個人的に一番楽しい授業だった						

写真









熊本大学海外派遣留学生 報告書

記入日: 2023年 12月 10日

留学開始時学年	3 年次		
学部/教育部	文学部	学科/専攻	コミュニケーション情報学科
留学先機関名	シドニー工科大学	国・地域名	オーストラリア
留学先所属	□ 特定の学部・研究科に所属(■ 特定の学部等に所属せず、様々な □ その他:	学部・研究 学部等の授業を履修	2科)
留学期間	2023 年 2 月 6	5 目 ~ 2	023 年 12 月 2 日
奨学金	■ JASSO海外留学支援制度 □ トビタテ!留学JAPAN 【第 □ その他:	」 国際奨学事業 期】	

1. 留学費用(日本円)

授業料(留学先)		0				円
語学研修費		0				円
教材費		0				円
ビザ申請費		60000				円
渡航費		280000				円
海外旅行保険料		60000				円
宿舎費	家賃	130000	円	デポジット	30000 (ホームステイ仲介手数料)	円
	光熱費	H	/ 月		円	/ 年
生活費	食費	H	/ 月		円	/ 年
工/山貝	通信費	H	/ 月		円	/ 年
	交通費	H	/ 月		円	/ 年
その他	(費)	•			円
その他	(費)				円
その他	(費)				円
合計	_	530000	_	_		円

2. 渡航前準備について

	留学に向けて取り組んだ語学
言語	■ 英語 □ 独語 □ 仏語 □ 中国語 □ 韓国語 □ その他: 語
受験した 語学能力試験	■ IELTS □ TOEFL-iBT □ その他:
勉強方法	
	留学先の手続き
必要書類	■ 語学能力証明書 (英語) □ 健康診断書 □ パスポートの写し □ その他:
大変だったこと、ど のように取り組んだ か等	大学に提出する書類がたくさんあったので、計画的に準備を進めることが大切だと思います。

3. ビザ・入国時に必要な手続きについて

		ビザ申	請	
有無	□有	□ 無	種類	学生ビザ
申請先	■ 国内場所:	□ 現地	手続きに 要した期間	1
手続きの流れ		オンラインで申請を行い	い、その日のうっ	ちに申請がおりました。
必要書類		□ 残高証明書(金額 パスポート ■ 語学)
		ビザ申請以外で入国	時に必要な手続き	ŧ
		パスポ・	- F	

4. 渡航関連

利用航空会社	経由地
往路:SCOOT	往路:台湾、シンガポール
復路:ANA	復路:直行便
手配(利用したサイト、旅行会社等)	旅程
	出発日時 2月 4 日
	到着日時 1月 5 日

5.住居について

	住居につ	いて	
住居のタイプ	□ 寮□ アパート■ その他:ホームステイ	部屋の形態	■ 1人部屋 □ 相部屋 (人) □ その他:
同居人	□ 日本人学生 □ 他国からの学生	住居手配	□ 大学の斡旋 ■ 自分で □ その他:
住居の申込 手順・方法	Aussie Familyというホームステイ仲介のウェフ	ブサイトからホ・	ームステイ先を探しました。
住居に関する アドバイス (寮の雰囲気、トラブル および解決方法等)		付が始まったら 後シェアハウス イ先で生活しま	らすぐに申し込みをすることをお勧めします。 を探す予定でしたが、ホストファミリーと仲良 ました。ホームステイ先によって雰囲気やルー
大学への交通手段	■ バス □ 電車 □ 徒歩 □ その他:	通学時間	時間 30 分

6. 現地情報・その他生活に関するアドバイス

現地での資金調	周達について(現地銀行口座の開設、クレジットカードの利用について等)				
支払いをクレジットカード	支払いをクレジットカードでするのが一般的だったので、現地の銀行開設は早めに行ったほうがいいと思います。				
	保険について				
海外旅行保険	■ 国内で加入 □ 現地のものに加入				
現地で加入を求められる保険	■ なし □ あり:				
	携帯電話・インターネットについて				
携帯電話について	携帯は日本で使っていたものを持っていき、シドニー空港に着いてからすぐにSIMを購入し				
(SIMカードの購入について等)	ました。				
インターネットについて	WIFIはホームステイの代金に追加して払っていたので無制限で使えました。				
(ネット環境、Wi-Fiについて等)					
	相談窓口について				
有無	□ 学内(担当:				
	□ 学外(機関名:				
問題があったときに	問題があったときはホストファミリーや友達に相談していました。				
	11印刷がめつたくさは小人ドノアミリーヤメ手に恒談していました。				
誰に相談したか					
誰に相談したか	病院について				
誰に相談したか					
	病院について				

7. 留学先機関について				
履修登録				
時期	□ 渡航前 (月頃) □ 渡航後 (月頃)			
方法	■ オンライン □ 志願書類の提出 □ その他:			
	留学生特例措置(有りの場合、詳細をご記入ください)			
履修制限	■ 無し □ 有り(
優先措置	■ 無し □ 有り(
オリエンテーション (留学生専用)	□ 無し ■ 有り(授業が始まる前にオリエンテーションウィークがあり、それに参加しました。 友達作りにもなるので興味がある本は積極的に参加したほうが良いと思います。)			
チューター制度	■ 無し □ 有り(
その他				
留学先大学でのサポート体制について				
(語学面/学校生活/住居・日常生活等)				
大学にはインターナショナルサポートはありますが、1対1のチューター制度はないので、分からないことや困ったことがあったら自分で 行動して質問することが大切だと思います。また、授業が始まれば同じ授業を履修している友達に質問するといいと思います。				
留学開始後に行った留学先大学の手続き				
■ 学生証発行 ■ 履修登録 □ 大学IDの設定 □ その他				
手続きの手順				
学生証の発行と履修登録はオーストラリアについてから行いました。履修登録は全てオンラインで行い、学生証の発行はオンラインで申請				
をした後に大学のキャンパスに行って受け取りを行いました。				
大学・学生の雰囲気				
	見代的な造りで、さまざまな施設が充実していました。シドニー工科大学には他の国からの留学生がたくさんいたの D現地学生だけではなく、世界各国からの学生と交流する機会がある点がとても良かったです。			
授業外活動について(サークル、部活、インターン、フィールドワーク等)				

JASSという、日本人の学生と現地の学生が交流を行うサークルに参加しました。日本の文化に興味を持っていたり、日本語を勉強している現地の学生が多く参加していたので、お互いに文化や言語を教え合い仲良くなることができました。また、留学生やインターナショナルの学生に向けてのConversation classというものがあり、さまざまなトピックについて話し合うというクラスに毎週数回参加しました。後期には、ボランティアとして大学の日本語クラスに参加し、日本語を勉強している学生のサポートを行いました。

※どうやって探したか、どのような活動か、入るきっかけなども具体的に

8. 留学に関するタイムチャート (留学するまでの準備)

	(=1)
2019年	
1月~3月	
-73 -73	
45 05	
4月~6月	
7月~9月	
10月~12月	
2020年	
1月~3月	
4月~6月	
7月~9月	
773 373	
10月~12月	
2021年	
1月~3月	
4月~6月	
77] 07]	
7.0.00	
7月~9月	
10月~12月	
2022年	
1月~3月	(3月)IELTS講座を受講
45 65	(6月)IELTS講座を受講
4月~6月	
	IELTS受験
7月~9月	ILLI O X m
	1918 - 174 (586) - 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
10月~12月	ビザの申請、保険加入、大学寮の申し込み、航空券の手配
/3/3	

9. 1週間のスケジュールについて(授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください)

	月	火	水	木	金	土	日
午前							
	授業	勉強	授業	勉強	アルバイト	JASSイベント 等	
午後	Conversation Class		Conversation class	授業	アルバイト		
	アルバイト		アルバイト				
夕刻							
夜							

10. 留学成果とアドバイス

留学しようと決めた理由

中学生の時に海外研修に参加したことをきっかけに日本とは異なる文化に興味を持ちました。語学力を向上させるには海外で生活するのが良いと考えたことと、海外の大学に通って様々な価値観を理解し広い視野を持った人になりたいと考えたため。

留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備

IELTSのスコアが必要だったので大学が主催するIELTS講座を受講しました。スピーキンやライティングを中心に練習することができるのでとても役に立ちました。現地での会話は全て英語になるので、語学の勉強は留学前にできるだけ準備しておくと良いと思います。

留学先を選んだ理由

英語を向上させたかったので留学先は英語圏で絞って考えていたのと、私の場合は追加募集をしていたのがシドニー工科大学だったので、この大学を選びました。IELTSのスコアが満たない場合でも語学コースがある点も魅力的でした。

交友関係

同じ授業をとっている人は日本人が多かったので日本人の友達はそこでできました。Conversationのクラスやインターナショナルの学生向けのイベント、JASSで出会った友達との交友関係が多かったです。

困ったこと、大変だったこと

日本にいる時は英語が話せるほうだと思っていましたが、現地で実際に友達と話すとなると、表現できないことが多かったり、 状況や自分の気持ちを表現するのにがあったりしたので最初のうちは苦労しました。また、オーストラリアはとても多国籍で、 それぞれの国のアクセントもあったので聞き取りにくい場合もありました。

学習内容・勉強について

課題・試験について

私が履修していた授業は試験はなく、課題や最終レポートがありました。また、毎回の授業の予習をしてくる必要がありまし た。

留学を通しての感想(留学を希望する人へアドバイス等あれば)

留学をしたことで、大変なことや苦労したこともありましたが、その分自分に向き合ったり解決に向けて取り組む力がついたと感じます。また、第一言語ではない英語を使った生活なので思うように伝えることが出来なかったりストレスを感じることはありましたが、その分、勉強して留学前と比較するとと語学力が向上したと思います。また、留学をしなかったら出会うことが出来なかったホストファミリーや現地の友達、世界各国からの友達と出会うことができ、日本では出来ない貴重な経験をたくさんすることが出来たので留学して本当に良かったと思います。

11. 卒業後の進路について

卒業後の進路について				
進路				
就職	□ 迫	学 □	未定	□ その他:
いつ頃から就職活動を行いますか?				
3年生				
就職活動に関して、留学希望者に何かアドバイスがあればご記入ください。				
私はまだ就職活動を始めていませんが、留学することで得た経験は役に立つのではないかなと感じます。				

11. 履修した科目について(スペースが足りない場合は各自コピーして追加してください。)

履修した授業科目名						
Australian media						
使用言語	英語 Fall □ Spring					
科目設置学部・研究科						
単位数	8ポイント					
単位互換	□ 申請(単位数:) □ 申請しない					
授業形態	対面授業					
授業時間数	2時間					
担当教授	Sandra					
授業内容	オーストラリアの映画やドラマについてグループで調べ、プレゼンテーションを行いました。					
試験・課題など	グループプレゼンテーションと最終レポート					
感想など	授業外でもオーストラリアが舞台となった映画やドラマを見て、それについてレポートを書きました。オー					
,5,5,5,5,5	ストラリアの歴史やアボリジニについても学ぶことが	出来ました。				

履修した授業科目名					
Australian language					
使用言語	英語	履修期間	■ Fall	☐ Spring	
科目設置学部・研究科					
単位数	8ポイント				
単位互換	□ 申請(単位数:) □ 申請しない				
授業形態	対面授業				
授業時間数	2	時間			
担当教授	Erik				
授業内容	ライティングを中心に文法や英語の表現について				
試験・課題など	ライティング、スピーキング、リスニング、リーディング 4 技能のテストがありました。				
感想など	IELTSの対策にとても役立ちました。				

	履修した授業科目	 名					
Australian at work							
使用言語	英語	履修期間	■ Fall	☐ Spring			
科目設置学部・研究科							
単位数	8ポイント						
単位互換	□ 申請(単位数:) □ 申請しない						
授業形態	対	 面授業					
授業時間数	2						
担当教授		Erik					
授業内容	オーストラリアの働き方について学ぶ。						
試験・課題など	オーストラリアで実際に働いている人にインタビュ- た。	- を行い、まとめた上	こでプレゼンテー:				
感想など	事前に質問内容を考えて、インタビューを行いましたとかなり違いがあり、とても面白いと感じました。	た。オーストラリア <i>の</i>)働き方を日本の(動き方と比較する			
	履修した授業科目	名					
	Natural Australia	а					
使用言語	英語	履修期間	☐ Fall	■ Spring			
科目設置学部・研究科							
単位数	8ポイント						
単位互換	□ 申請(単位数:) □ 申請しない						
授業形態	対面授業						
授業時間数	2	2時間					
担当教授	Erik	, Sandra					
授業内容	オーストラリアの自然や環境問題について。ペアで環境問題を一つに絞り、プレゼンテーションを行いました。						
試験・課題など	ペアプレゼンテーション、最終レポート						
感想など	自然が豊かなオーストラリアですが、深刻な環境問題	題も抱えていることを	学びました。				
	履修した授業科目	名					
	Australian Conversa	ation					
使用言語	英語	履修期間	☐ Fall	■ Spring			
科目設置学部・研究科				-			
単位数	8ポイント						
単位互換	□ 申請(単位数:) □ 申請しない						
授業形態	対	面授業					
授業時間数	2時間						
担当教授	Erik						
授業内容	スピーキング、英文法						
試験・課題など	リーディング、リスニング、ライティング、スピーキング4技能の試験。						

先生が提示した表現を使って他の学生と会話をするという内容で、普段の生活でよく使える表現等を学ぶこ

感想など

とが出来ました。

履修した授業科目名							
Neighbourhoods and Stories							
使用言語	英語	英語					
科目設置学部・研究科							
単位数	8ポ	イント					
単位互換	□ 申請(単位数:) □ 申請しない						
授業形態	対面授業						
授業時間数	2時間						
担当教授	Sandra						
授業内容	シドニーの場所について。グループで場所を一つ決め、実際にフィールドワークを行いました。また、その 結果についてのプレゼンテーションを行いました。						
試験・課題など	グループプレゼンテーション、最終レポート						
感想など	私のグループは大学の近くにあるパディーズマーケッ ンタビューも行い、歴史等も学ぶことが出来ました。	トについて調査しフ	ィールドワークを	ーーーー 行いました。イ			



